

転倒防止の留意点

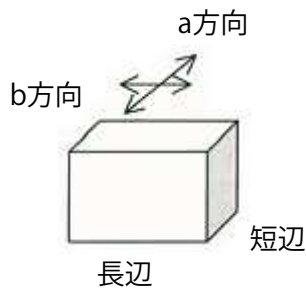
■ 固定対象物（目安）

高さ1.2m以上又は重量30Kg以上及び転倒した場合、ケガ・人命の危険のある物、避難通路を塞ぐ恐れのある物。

■ 固定方法

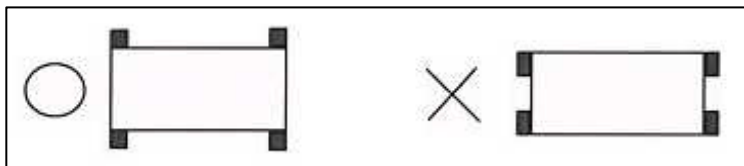
コンクリートに固定する。

ポイント①



左記の様な設備の場合、揺れはa方向に対して大きく、b方向に対しては小さい。従って、この設備はa方向に対し倒れ易く、b方向に対し倒れにくい。

固定金具は、a方向(短辺)の揺れに対して強くなるように取り付ける。



←注) 上面から見た図

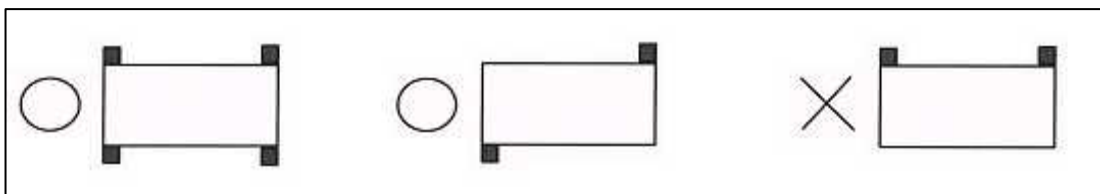
ポイント②

四隅又は対角を固定する。

●基本は四隅を固定する

●軽量物(30Kg未満)は
対角も可

●片方のみは不可



機械固定金具

■ Z金具

1. 固定時のポイント

- ・アジャスタフットに掛けて固定する。
- ・基本は四隅を固定する。但し、軽量物（30kg未満）は、対角でも可とする。
- ・設備上面から見て、Z金具が中心に向くように配置する。
- ・コンクリート床の場合は、アンカーボルトを使用する。

2. 使用金具



製品番号
99-0190



製品番号
99-0191



製品番号
99-0192



製品番号
99-0193



製品番号
99-0194



製品番号
99-0195



製品番号
99-0196



製品番号
99-0197

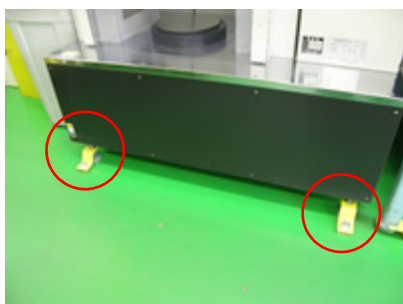


製品番号
99-0198

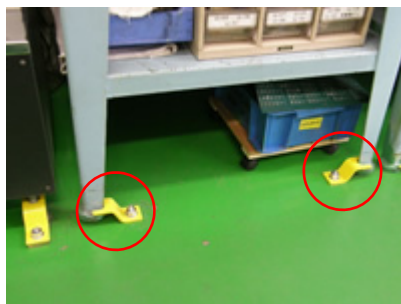


製品番号
99-0199

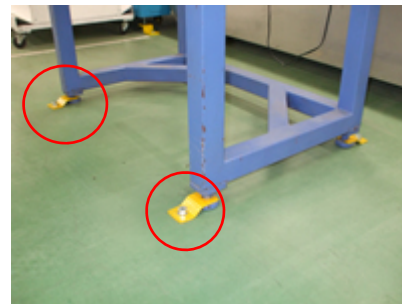
3. Z金具施工例



Z金具



Z金具



Z金具

■ コーナー金具

1. 固定時のポイント

- ・ Z金具、押さえ込み金具で固定できない設備に使用する。
- ・ 基本は四隅を固定する。
- ・ コンクリート床の場合は、M10以上のアンカーボルトを使用する。

2. 使用金具



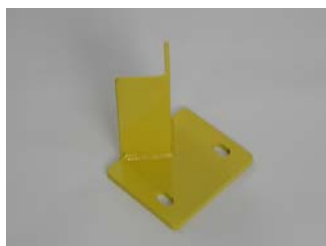
製品番号
99-0200



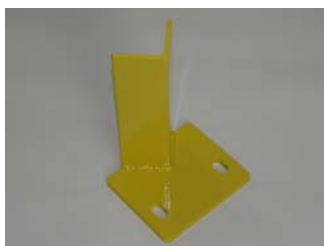
製品番号
99-0201



製品番号
99-0202



製品番号
99-0205



製品番号
99-0206



製品番号
99-0207

3. コーナー金具施工例



コーナー金具



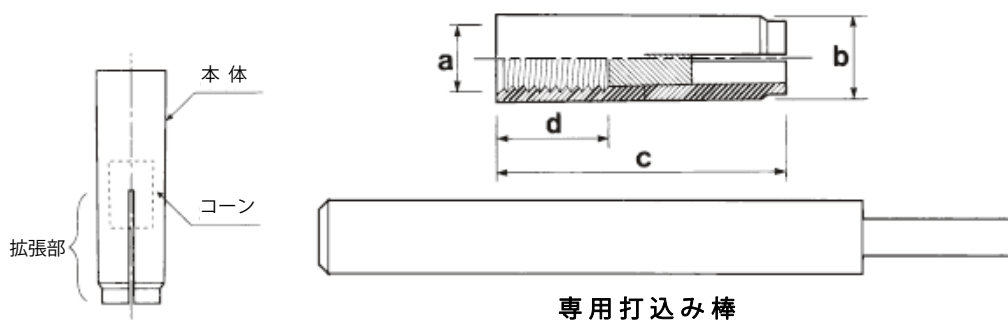
コーナー金具

アンカーボルトについて

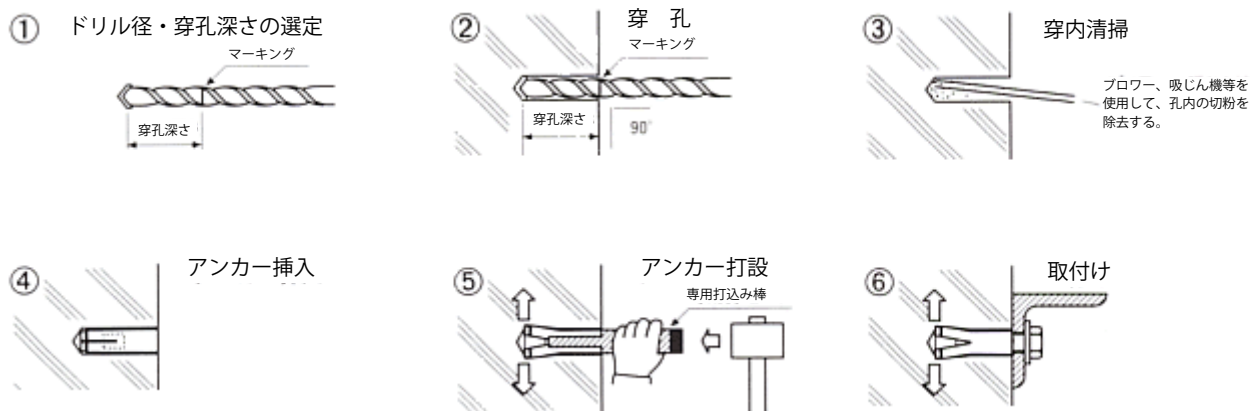
機械固定金具で推奨するアンカーボルトは、(株)ケー・エフ・シーの内臓コーン打込み式フックヘッドインアンカーです。

コーンを本体に内蔵することで、よりコンパクト化された「めねじタイプ」のアンカーです。アンカー打設時に、専用打込み棒のノズル部分が本体に完全に挿入されることにより打設完了の目安となり施工管理が容易にできる商品です。

1. 使用図



2. 施工手順



3. 寸法及び強度詳細表

電気垂鉛めっき (コンクリート設計基準強度=18N/mm²・ボルト=SS400相当品)

ねじの呼び	外径 (mm)	全長 (mm)	ねじの長さ (mm)	ねじのはめあい長さ (mm)	ドリル径 (mm)	コンクリート部穿孔深さ (mm)	使用ハンマー (kg)	最大強度		質量/本 (g)
								引張 (KN)	せん断 (KN)	
M10	12.0	40	15	12	12.5	40	1.3	18.0	13.0	22.0
M12	16.0	50	18	15	16.5	50	1.3	22.0	25.0	54.0